



SDGsで つながる企業と NPO

令和4年度 成果報告



発行：静岡県くらし環境部

編集：ふじのくにNPO活動支援センター



(受託者：公益財団法人ふじのくに未来財団)



公益財団法人
ふじのくに未来財団
Fujinokuni Future Foundation

興味を持たれた方はふじのくにNPO活動支援センターにご連絡ください。

TEL：054-260-7601 Mail：fnc@shizuokafund.org

HP：https://www.npo-fujinokuni.jp/



令和5年3月発行

3つのステップで、連携を推進

企業力とNPOの力をあわせ
静岡県をより良いまちに

SDGsを共通言語として
協働で地域課題を解決できる
仕組みづくりをおこないます。

Step1

きっかけ
づくり

企業等とNPOが出会う場 協働事例発表会の開催 (→P4)

SDGsでつながる企業とNPO～事例から学ぶ協働のこれから～

日時：令和4年7月27日（水）13:00～16:00

会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

4階 第1研修室・第2会議室

内容：企業とNPOの協働 先進事例発表（全国1、県内4）

企業紹介ブース（17ブース）

参加者数：103名

（事例発表者9名、企業ブース発表者37名、一般参加者57名）

Step2

マッチング

企業等とNPOがより深くつながる場 交流会の開催 (→P10)

マッチング交流会～わたしたちのSDGsがはじまる～

中部：令和4年10月7日（金）

ふじのくにNPO活動支援センター（静岡市）11団体14名

東部：令和4年10月14日（金）

富士市民活動センター コミュニティ f（富士市）11団体11名

西部：令和4年10月21日（金）

菊川市市民協働センター（菊川市）4団体6名

内容：企業・NPOなどの紹介、解決したい課題・SDGs目標、マッチング、
協働する上での課題整理など

Step3

協働事業
スタート

協働事業の伴走支援をスタート (→P13)

企業、NPOとのコミュニケーションを円滑に進めながら、マッチング
推進のために必要な支援を提供。必要に応じて専門家を交えて
企画立案から実施に向けて伴走支援を実施。

Step1

きっか(なづ)くり

企業等とNPOが出会う場 協働事例発表会の開催

SDGsでつながる企業とNPO ～事例から学ぶ協働のこれから～

日時：令和4年7月27日（水）13:00～16:00

会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」
4階 第1研修室・第2会議室

参加者数：103名

【全国規模の企業とNPOとの協働事例紹介】（→P5）

13:05～14:05 全国規模の企業×NPO

NEC 企業市民活動 プロボノ活動担当 松下 直子 氏

NECプラットフォームズ株式会社（掛川事業所） 山崎 善久 氏

【静岡県内の協働事例発表】（→P6）

14:10～14:20 ①静岡めんまプロジェクト

発表団体：株式会社季咲亭、認定NPO法人丸子まちづくり協議会

14:20～14:30 ②漁師の森づくりプロジェクト

発表団体：有限会社愛美林、NPO法人伊豆未来塾

14:30～14:40 ③地域と「ともにあゆみ、ともにかがやく」

清水特別支援学校お茶プロジェクト

発表団体：株式会社中村米作商店、静岡県立清水特別支援学校

14:40～14:50 ④害獣を宝に！富士宮シカ利活用プロジェクト

発表団体：株式会社ふもとっぱら、全日本鹿協会

【企業ブース出展】（→P8）

企業17社がSDGsの取組を紹介

全国規模の企業とNPOとの協働事例紹介

「NECプロボノイニシアティブ」

NEC 企業市民活動 プロボノ活動担当
松下 直子 氏

NECがNPOと連携する際の
ガイドラインとは？
企業にとってNPOと協働する
メリットとは？

※二次元バーコードを読むと
発表動画をご覧いただけます。



NECプロボノ活動事例 掛川市 葛布支援プロジェクト

NECプラットフォームズ株式会社（掛川事業所）
山崎 善久 氏

プロジェクトがどのように
はじまったのか？
どのように進め、どんな
成果を得たか？



(株)季咲亭
(静岡市)

×

認定NPO法人
丸子まちづくり
協議会
(静岡市)



① 静岡めんまプロジェクト



「放任竹林」の課題解決のため、季咲亭の加工技術・販路を活かして若竹を「静岡めんま」としてブランディング。竹林整備に取り組むNPO、消費者も含め地域が一体となって森林保全に貢献できる仕組みを作りました。

(株)中村米作商店
(静岡市)

×

豊好園
(静岡市)

×

静岡県立
清水特別支援学校
(静岡市)



③ 地域と「ともにあゆみ、ともにかがやく」 特別支援学校お茶プロジェクト

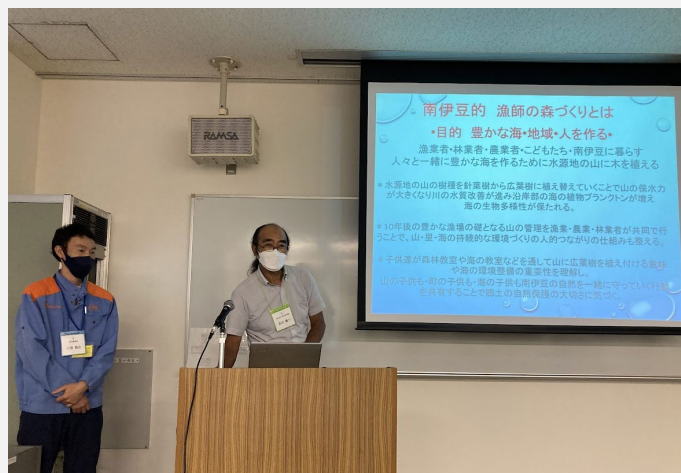
学区のお茶屋さんである中村米作商店が清水特別支援学校と、豊好園の茶畑を借りて協働で和紅茶を製品化。10年以上継続し地域で児童生徒を育てています。

(有)愛美林
(南伊豆町)

×

NPO法人
伊豆未来塾
(南伊豆町)
×

伊豆漁業協同
組合南伊豆支所
(南伊豆町)



② 漁師の森づくりプロジェクト

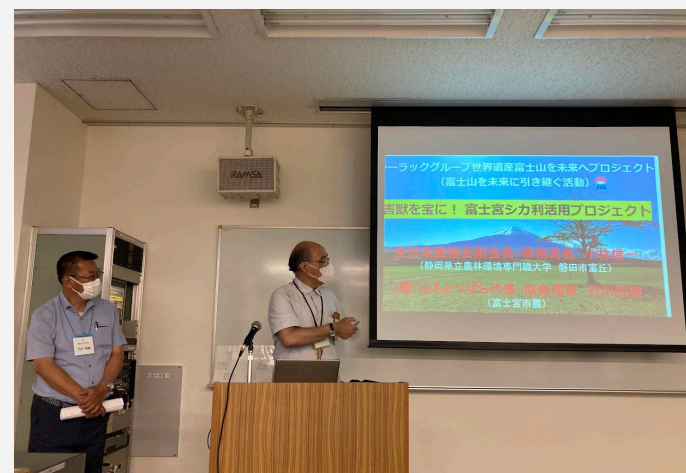


山に広葉樹を植えていくことで川の水質改善が進み、海の植物プランクトンが増え、生物多様性が保たれた豊かな海となります。山の管理を漁業・農業・林業者が協働でおこなっています。

(株)ふもとっぱら
(富士宮市)

×

全日本鹿協会
(磐田市)



④ 害獣を宝に! 富士宮シカ利活用プロジェクト



害獣として駆除されたシカを資源ととらえ、その利活用を通して、地域活性化を図るプロジェクト。持続可能な鹿の利活用のために、鹿と共生する森づくりもおこなっています。



コアレックス信栄(株)



SENA(株)



出雲殿互助会(株)



大和ハウス工業(株)浜松支店



トムス(株)



杏林堂薬局(株)



静岡信用金庫



企業ブース出展



サインクリエイト(株)



川上産業(株) 静岡営業所



静鉄ストア(株)



二次元バーコードを読むと各企業の紹介動画をご覧いただけます。



スギセキ(株)



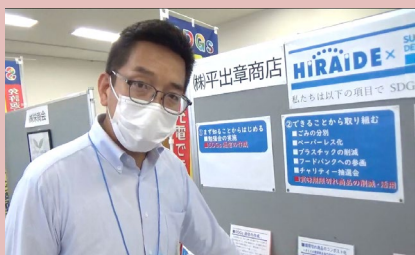
テレビ静岡(株)



栄商会(株)



DCC カイロプラクティックアクトロ



平出章商店(株)



静岡県労働金庫



Step2

マッチング

企業等とNPOがより深くつながる場
交流会の開催

事前アンケートから企業とNPO双方の要望や協働提案を整理・検討し、マッチングのためのグループを構成し、必要に応じて新たなパートナーの参加も促しました。その結果、交流会ではより具体的な意見交換が可能となり協働事例に繋がりました。また、予期せぬ出会いも多く生まれ、新たな視点で連携の可能性を探ることができ、思わぬ方向に展開した事例もあります。企業とNPOの交流の場は協働のきっかけづくりに大きな役目を果たしました。

西部

令和4年10月21日（金）13:00～16:00
菊川市市民協働センター

- (株)出雲殿互助会
- 全国心臓病の子どもを守る会
静岡県支部
- 認定NPO法人COMPAS
- NPO法人日本地域部活動
文化部推進本部



中部

令和4年10月7日（金）13:00～16:00
ふじのくにNPO活動支援センター

Aグループ 「メンマとジビエの缶詰」

- 竹部（バンブ）
- (株)ホテイフーズコーポレーション



Bグループ「ミライ楽校」

- 藤枝みんなのミライ楽校
- (同)結/(株)経営参謀



Cグループ「オクシズ地域活性化」

- 日興美術(株)
- 水見色きらく市企業組合



Dグループ

- ODCCカイロプラクティック クアトロ
- (株)杏林堂薬局
- (株)静鉄ストア
- 全国心臓病の子どもを守る会
静岡県支部
- NPO法人クロスメディアしまだ



東部

令和4年10月14日（金） 13:00～16:00
富士市民活動センター コミュニティ



Aグループ「サービスエリアでの物販」

- 日の丸サンズ(株)
- グローバルデザインスクール(株)・
菊川ジュニアビレッジ
- 認定NPO法人オールしずおか
ベストコミュニティ



Bグループ「学習支援」

- Honest 沼津駅前教室
- 子どもの居場所 かけはし
- (公社)静岡県母子寡婦福祉連合会



Cグループ

- (株)杏林堂薬局
- 静岡ガス(株)
エネリアショールーム富士
- 全国心臓病の子どもを守る会
静岡県支部
- FujiことはじめSASAERU
- 富士市民活動センターコミュニティ



Step3

協働事業の伴走支援を スタート

12の協働事例を紹介します。

企業、NPOとのコミュニケーションを円滑に進めながら、
マッチング推進のために必要な支援を行いました。
必要に応じて専門家を交えて、企画立案から実施に向けて
伴走支援を行っています。



メンマとジビエの レトルト食品開発 プロジェクト

放置竹林対策に取り組む竹部は、様々な食品製造を手掛ける(株)フーズ・ユーと協働し竹林対策と害獣被害対策を兼ね備えたメンマとジビエのレトルト食品の開発を行いました。竹部の試作品に対して、(株)フーズ・ユーは味付けや調理法などを協力し、商品名「メンマとジビエのイチバン」の試作品を完成させました。このプロジェクトは第21回しずおかビジネスプランコンテスト(主催：B-nest静岡市産学交流センター／静岡市)で「静岡ガス賞」を受賞。今後、改良を重ね市場調査などを行い、商品化していく予定です。

竹部 (バンブ)

環境保全・放置竹林対策/静岡市



「竹を学び、竹で遊ぶ」をキーワードに竹林整備、たけのこ掘り、メンマ作り、竹林ぐるまん部、竹林劇場プロジェクト、子ども遊び場など、いろんな人がいろんなことを竹林で楽しんでいます。



株式会社フーズ・ユー

食品製造/東京都・榛原郡吉田町



米飯、加工食品をはじめ、レトルト食品、惣菜、調味料、お菓子まで様々な商品を開発。マーケティング、流通経路、コスト、パッケージデザイン、販売戦略を含む全行程を提供しています。



地域部活動 文化部に エンタメ企業が 協力

部活動の地域移行を推進するPoccaは、維新エンターテインメント(株)と協働し、これまでにない新たな形の部活動創出を目指し活動を開始しました。維新エンターテインメントは、Poccaが運営する地域部活「掛川未来創造部Palette」の部員達にオンライン謎解きワークショップを開催したり、たぬき探偵ジェリーがPoccaのYouTube情報番組「Ch.CoCo」に出演したり、新たな活動にチャレンジしています。部員達は遠州を舞台にした謎解きを製作し、地域の文化・歴史・産業を楽しみながら考える創造的な活動を展開しています。

NPO法人日本地域部活動 文化部推進本部(Pocca)

地域部活動/掛川市



学校の枠を超えた地域単位での文化部活動の全国展開を支援しています。全国各地の部活動の地域移行に関するネット情報番組「Ch.CoCo」の配信をはじめ日本初の文化系・地域部活動、掛川未来創造部Paletteを主催運営しています。



維新エンターテインメント 株式会社

エンタメ企画/静岡市



体験型謎解きゲーム「たぬき探偵ジェリー」の企画・制作を中心に、革新的でワクワクする体験イベントを仕掛けていく会社です。SNS運営やYouTubeの動画企画・制作・運用管理も得意としています。



地域のお店が 菊川ジュニアビレッジの 販売イベントに 協力!



農業×教育で次世代の人材育成をおこなう
グローバルデザインスクール(株)は、小中学生
向けコミュニティスクール「菊川ジュニアビレッ
ジ」を運営しています。

菊川ジュニアビレッジでは、菊川のお茶の価値を高め地域を元気にするた
め、菊川産の和紅茶と自分たちが育てたハーブをブレンドしハーブティーを
作りました。その販売場所を、杏林堂ドラッグストア菊川店が協力。店舗前
で販売イベントを開催しました。初めての地域店での販売ということで、と
ても良い学びの場になりました。

グローバルデザインスクール 株式会社 教育/菊川市



菊川ジュニアビレッジは、農業ビジ
ネスを活用した、地域人材育成プロ
グラムです。子どもたちは、課題に
対して、自分の頭で考え実行し解決
していくことでどんな未来でも生き
抜く力を身につけていきます。



株式会社杏林堂薬局 小売業/浜松市



地域に根ざしたドラッグストアと
して、地域の皆さまの健康や医療
に貢献し、誰もが自分の力を発揮
し、成長できる社会を目指してい
ます。同じ目標をもった方と連携
していきたいです。



菊川 ジュニアビレッジの 小中学生が 企業との商談に 挑戦!

(株)日の丸サNZは、「菊川ジュニアビレッ
ジ」を運営するグローバルデザインスクール(株)
の「全て子どもたちで!」との想いに共感し、子
どもたちが展開している農業ビジネスの一役を担うこ
とになりました。小中学生は開発したハーブティーをもって日の丸サNZに
赴き、名刺交換し、活動や商品の紹介、試飲、価格や販売数の提示を行いま
した。「味もデザインも価格設定も良いので売れる」とサービスエリアでの
販売が決定し、ポップづくりなどのアドバイスを受けました。将来的には販
売だけでなく商品開発も一緒に行っていけるよう事業を継続していきます。

グローバルデザインスクール 株式会社 教育/菊川市



菊川ジュニアビレッジは、農業ビジ
ネスを活用した、地域人材育成プロ
グラムです。子どもたちは課題に
対して、自分の頭で考え実行し解決
していくことでどんな未来でも生き
抜く力を身につけていきます。



株式会社日の丸サNZ 小売業/富士市



サービスエリア、コンビニ、飲食
店事業(カフェ)を行っています。
SDGsの取組をはじめたばかりで、
企業として何ができるか考えてい
きたいと思っています。

ヘルプマーク 周知活動に 多くの企業が 協力

ヘルプマークは、見た目ではわからなくても援助や配慮（心づかい）を必要としていること知らせるマークです。ヘルプマークの周知活動を行っている全国心臓病の子どもを守る会静岡県支部は、周知活動に協力してくれる企業を探していました。その想いに応えた3社が、それぞれ周知活動を展開しています。

全国心臓病の子どもを守る会 静岡県支部

障がい者支援/浜松市



全国心臓病の子どもを守る会静岡県支部は、生まれつき心臓病の患者と家族の会です。ヘルプマークの周知と共に患者が働き続けられる社会を目指して活動しています。

株式会社静鉄ストア

食品販売/静岡市



静岡県内に展開するスーパーマーケット「しずてつストア」は、「安全・安心・健康・美味しい・楽しい」を理念に掲げ、地域とのつながりを大切にしています。持続可能な成長を続け、関わる全ての人の幸福に貢献するSDGsを推進しています。

地域の方にヘルプマークを身近に感じていただき、困っている方へ手を差し伸べることに遠慮のいない社会にしていけたらと思い、ヘルプマークのチラシを配架させていただきました。しずてつストア全30店舗にて配架を行っているほか、従業員にもヘルプマークの趣旨を周知していきます。



株式会社杏林堂薬局

小売業/浜松市



地域に根ざしたドラッグストアとして、地域の皆さまの健康や医療に貢献し、誰もが自分の力を発揮し、成長できる社会を目指しています。

より多くの方にヘルプマークを知っていただき、誰もが暮らしやすい地域づくりに貢献できたらと思い、ポスターを掲示させていただきました。杏林堂薬局ドラッグストア全95店舗にてポスターの掲示を行っています。



沼津信用金庫

金融業/沼津市



沼津信用金庫は、地域の皆様と共に歩んできました。これからも地域の皆様と歩むとともに、SDGsを実践しながら、地域の中で持続可能な社会の発展に向けた取組を実践していきます。

ヘルプマーク周知活動としてポスターおよびチラシを全29店舗に掲示・配架しています。





NPOの 健康づくり講座で 企業が 講話&骨密度測定

高齢者の健康を支援するNPO法人ぴくにつくは、令和4年12月4日、富士宮市の富丘交流センターにて、高齢者健康づくり講座を開催しました。

そのイベントに地域の健康増進への貢献に取り組む(株)杏林堂薬局が協力し、健康講話と参加者全員の骨密度の測定を行いました。これをきっかけに杏林堂薬局は、店舗でのぴくにつく主催講座の開催など、新たな企画も検討しており、継続的な協働事業がスタートしています。



イベント参加から はじめる 企業とNPOの 協力

SDGs活動「災害に強い地域づくり」を目指し「太陽光発電で走行・給電可能な超小型電気自動車NINA(ニーナ)」を販売している(株)サインクリエイトは、令和4年11月19日～20日に磐田市で開催された認定NPO法人COMPASの子育て応援イベント「子育て家族と防災まちづくりフェア」に参加費を払って出展し、NINAの展示・試乗を行いました。参加者からは「試乗できて楽しかった」「セカンドカーとして検討してもいいかも」という感想をいただきました。

NPO法人ぴくにつく 高齢者支援/富士宮市



高齢者がいつまでも健康で笑顔でいるお手伝いをしています！地域の高齢者を対象としたフレイル（虚弱）予防の健康づくり講座や、高齢ドライバーの安全運転教室などを開催しています。

株式会社杏林堂薬局 小売業/浜松市



SDGs推進に向け、地域の健康増進、地域福祉への貢献などに取り組んでいます。健康増進に関する連携は杏林堂薬局にお任せください！

認定NPO法人COMPAS 子育て支援・まちづくり・中間支援/ 磐田市



色彩心理を活用した子育て支援から10年。地域みんなで子育てできる環境を整えるため、様々な企業・行政・団体などとの連携で、笑顔があふれる社会を目指しています。

株式会社サインクリエイト 製造業/浜松市



太陽光発電の技術を活かし、脱炭素社会や災害に強い地域社会の構築を目指してソーラーパネルを活用した防犯灯など自社製品開発を行っています。

企業が
福祉事業所との
連携を希望。
農福連携を推進する
NPOと連携



電解水農法による苺の無農薬栽培を通じて、障がい者収入の増加と、プレシニア世代の緩やかなライフスタイルの移行を応援している前島企画は、苺栽培を連携しておこなう

福祉事業所を探しています。

本事業で、農福連携ワンストップ窓口を開設している認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティとマッチングし、「農福連携工賃向上支援事業」の実習講師として、市内の就労継続支援A型事業所に赴くなど、活動をはじめています。

認定NPO法人オールしず おかベストコミュニティ 福祉/静岡市



「障害のある人のはたらく笑顔で福祉と企業、地域の心をつなぎます」という理念のもと、障害のある方の自立促進をめざして活動しています。農福連携ワンストップ窓口を開設し、農業者と福祉事業所のマッチングを支援しています。

前島企画 企画開発コンサルタント/静岡市



無農薬栽培にて苺の生産に取り組んでいます。農福連携による新しい無農薬栽培へのチャレンジ、誰一人取り残さないグランドルールのもと、福祉、安全な食べ物、土壌を汚さない農業、地域コミュニティの拡大に取り組んでいきます。

令和5年度スタート予定のプロジェクト

あさび蓮根味噌漬け販売 自然・農業体験でオクシズの魅力発信

日興美術 株式会社 × 水見色きらく市企業組合
(静岡市) (静岡市)

企業の敷地内で一般向けラジオ体操開催

株式会社 杏林堂薬局 × 富士市ラジオ体操連盟
(浜松市) (富士市)

SDGsとは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」です。「2030年世界はこうあってほしい」という姿から設定されている目標で17の目標（ゴール）と169のターゲットが定められています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標

